



▼給水用隧道
井谷家の水源として、主屋の裏山側に作られたものです。旧日吉村において昭和3年5月に完成、開通した高研隧道を模して、高研隧道完成前に作られたもので、当時の隧道工法の技術的な模範をここで見るができます。
その他にも、主室の下屋の



屋根と主屋根の間にガラス戸（創建時は障子）をはめ、採光用の窓を確保するなど、質素な造りの中にも施主である正命氏のこだわりが垣間見える井谷家住宅。各部屋が機能と景観を考慮して建てられたこの家は、当時としては非常に斬新で画期的な住宅だったと言えるでしょう。
▼明星草庵
平成2年に、当時の所有者であった酒井信喜氏が寄贈し、上鍵山高皿にあったものを現在の下鍵山へ移築復元した建物です。大正期建築の民家ではありますが、その材は古く、江戸時代まで遡るものもあるとされています。

平成24年度 明星ヶ丘夏季企画展 日吉の夜明けは明星ヶ丘から始まった… 井谷家二代記 ～地域の発展に懸けた父子の軌跡～



8月11日、今年の明星ヶ丘夏季企画展の初日となるこの日、日吉支所2階の小ホールにおいて、元・東雲女子短期大学の犬伏武彦先生による基調講演が開催されました。
まず、甲岡町長が「日吉の文化財は地域の財産。きちんと継承して活用していくべきだ」と挨拶。続いて、生涯教育課の幡上主任が井谷家住宅総合調査の報告を行いました。
その後、「明星ヶ丘・井谷家にみる日吉の文化」と題して、犬伏先生による講演が行われ、時折ユーモアを交えながら、かつ柔らかい口調で分かりやすく専門的な見地からの井谷家住宅の特徴などを説明されました。参加した人たちは、自分たちの知らなかった日吉の文化の魅力に引き込まれ、身を乗り出して話に聞き入っていました。
また、8月25日には、井谷



井谷家一般公開の様子

この夏季企画展は9月30日まで開催される予定です。
※井谷家は一般の個人住宅であるため、普段は公開されていません。ご理解いただきませうようお願いいたします。
問い合わせ
役場 生涯教育課
文化スポーツ係
内線4114



犬伏先生による講演